

日 時： 2026年1月19日（月）13時30分～15時00分

場 所： おいでやすコスモス103

出席者		内容	
利用者家族	0名	地域住民・代表者	3名
包括支援センター	1名	合計	6名
高齢介護課	1名	欠席者	3名
介護事業に 知見を有する者	1名	職員 (理事長・所長・事務局長)	3名

1.現況報告 資料①に沿って、所長が説明

- ・登録者現在2人が入院。1月1名 新規利用、2月に1名 新規利用。相談1名。

2.前回以降の活動と今後の予定

- 質問
- ・今後の予定2月6日「施設看取り介護導入研修参加」だが、今後 介護の看取り介護を行うのか→施設対象の研修だが事業所としても看取りについて学ぶため参加。事業所の対応は変わらない。

3.事業所のサービス評価総括表(案)の検討

- 質問
- ・サービス評価はどの施設でも行うのか→介護事業所は規定で、第三者からの評価を受けなければならない。外部業者に完全委託するところもある。小規模多機能型の場合は内部で職員が自己評価をし、それを含めて運営推進委員さんからの評価を受ける事で、外部に委託しなくても良いとされている。
- 意見
- ・以前は業者に依頼していたが、今のような形にする事で職員が振り返りようになる。課題を共有する場を作りお互いの意見交換をすることで、事業所全体を全員が考え変えていく動きが作れる。意味のあることだと思っている。
- 意見
- ・民生委員さんとの連携を通じて→民生委員から自治会に伝えられる情報は伝える。自治会の方が個人情報把握している事が多く民生委員に情報が入ってこないこともあるので、自治会との連携をとる。
- 意見
- ・民生委員として利用者家族と交流がある。家族からは、訪問だけだが連絡帳があることで状況把握ができ、安心しているとの声を聞く。サービス評価をする事で職員が情報を共有しているので、すごくいい改善に繋がっていると思う。福祉の情報がない中、連絡帳から知識を得ることで医者とのコンタクトも取りやすくなる。
- 質問
- ・看取り介護について→病院でも看取りをするが、何もしない。介護施設での看取りをしてもらえると安心である。看取り経験のあるコスモスのパンフレットに、看取り介護をするとの情報を地域にアピールしてはどうか。←書く事はできるが、看取りをやっていると看板をあげられるレベルではない。結果として看取りになっていたという状況である。コスモス男山は在宅を支援している。家で最後まで過ごして亡くなりたいとの思いを、小規模多機能と結びつけ、安心して最後を迎えられるというのが理想である。
- 意見
- ・2025年に4名亡くなっている。以前は退所をして入院、病院で最後を迎える方が多かった。今は通所されて体調を崩し入院、退院して自宅で倒れているのを発見し、結果的に看取りになった方が多かった。最近は独り暮らしの方が多いため、泊りや夜間の訪問も増える事を考えると難しい。看取りの内容を理解しより良く対応するために研修を受けている。
 - ・2~3年前の利用者さんは家族と同居で入院せず自宅で過ごされた。むくみが出るが職員は足を温める、マッサージを施すなど丁寧に接していた。職員が個人個人への対応を考え、スキルアップをしながら務めている。
- 質問
- ・デスカンファレンスは行うのか→特には無いが、亡くなった事を報告し、互いに感想を言い合っている。

4.意見交換

- 報告
- ・民生委員さんを探すのが大変である。現在の民生委員さんには頑張ってもらいたい。
- 質問
- ・コスモス男山が地域の居場所になる工夫をしている。利用者増はどんな方→チラシ配布をしたり、コスモスだよりを病院や居宅事業所へ届ける等で、色々なところから紹介を受けている。コスモスの評判を聞き、利用に繋がることもある。以前に問い合わせがあった所へも届けます。コスモスだよりは、年3回発行している。
- 質問
- ・きらっと☆シニア倶楽部、オレンジカフェで相談は多いか→きらっと☆シニア倶楽部の参加者15名程。参加者の家族から、相談や、知り合いの相談等があるが、きらっと☆シニア倶楽部は、お話を聞いて、色々な所を紹介する姿勢でいる。今のところ利用には繋がっていない。
 - ・オレンジカフェは毎月第3土曜日開催で、参加者は5~6名。自分の事を話し、雑談しながら交流するかたちである。
- 質問
- ・高齢者施設で感染症が流行っている。→コロナ感染4名あったが、利用日に休んでもらう対応をした。

独居の感染者宅へは、職員一人に絞り訪問対応した。4名より増える事はなかった。数年前のコロナ蔓延時は、誰もかからなかった。皆さん食事もしっかり食され、笑顔も多くお元気です。

意見 ・おいでやす喫茶やひだまりは、近所の居場所であるが、あまり地域の方に知られていないと思う→貸室のチラシはあるが、全体に知らせていない。

意見 ・人のさいごを、自宅で迎えたいと思っている方々に、この居場所を知り コスモス男山から訪問をしていただくと家族も安心していられると思う。この居場所は大切である。

意見 ・要介護2の認知症の友人に、進行を遅らせるために脳トレや筋トレをすすめたが、医者から認知症でないと言われたから脳トレや筋トレをしないと言う。認知症の告知は難しい。

意見 ・認知症になった時、周りはどのように本人へ知らせるのか

意見 ・私なら知らせない。普通に周りがサポートするでいい。